



# 令和4年 伊平屋村「成人式」

～19名の新成人の希望に満ちた前途を祝福～

## 成人式 式次第

### 第一部：式典

司会：指導主事

- 1 開式の言葉・・・副村長
- 2 国歌・村歌斉唱
- 3 新成人自己紹介
- 4 祝辞・・・村長
- 5 祝辞・・・村議会議長
- 6 記念品贈呈・・・村長
- 7 二十歳の誓い

・・・上江洲 清龍

- 8 閉式の言葉・・・教育長

### 第二部：アトラクション

上り口説・・・高田 春華

(名護高校1年)

### 第三部：アトラクション(駐車場)

- 1 激励の言葉・・・仲川 潤

(青年団協議会会長)

- 2 エイサー・・・青年団協議会

令和四年一月一日(土)午後四時より離島振興総合センターにて、成人式が挙行された。感染症対策のため、規模を縮小しての開催、十九名の新成人をはじめ、保護者、来賓の皆様が参加し、新成人の門出を祝った。

第一部(式典)の新成人の自己紹介では、将来は、「栄養士になりたい」「教師になりたい」「やりたいことを探している」等、それぞれの目標を堂々と発表、頼もしく成長した新成人の姿が見られた。

一名嘉律夫村長から「自分の将来を見据え、それぞれの立場で目標を持って、勉強や仕事に邁進し、困難に屈することなく人生を切り開いていく情熱と信念を持ってほしい。」「コロナ禍の中、皆さんの柔軟な発想と燃え上がる情熱で、これまでの常識や価値観を問い直して、挑戦を続け、新しい未来を創造してほしい。」と新成人に祝辞を贈られた。

## 元旦の成人式、規模縮小で挙行 くたくましく成長した新成人に喜び



上江洲清龍さんによる「二十歳の誓い」



名嘉村長より「記念品贈呈」



高田春華さんによる「上り口説」



青年団協議会による「エイサー」

式典では、前教育長東恩納吉一氏はじめ、参加予定だった小・中学校時代の恩師からの想いが詰まったお祝いメッセージが紹介された。

新成人を代表して、上江洲清龍さんが「二十歳の誓い」を述べ、「今日まで育ててくれた両親や家族、温かく見守ってくださった地域の方々、そしてご指導いただいた先生方への感謝の気持ち」を伝え、「私たちは、今後社会の一員として責任のある行動をとらなくてはならない、二十歳という大きな節目を迎え、これから先どのような人生を歩み、社会に貢献していくべきか、真剣に考えていきたい」と抱負を来場の皆様に力強く、誓った。

新型コロナウイルス感染症対策で、例年の青年団協議会主催による第二部を大幅に縮小し、高田春華さん(名護高校二年生)が祝いの舞いを披露した。その後、駐車場に移動し、青年団協議会・仲川潤会長による激励の言葉と雨の中、青年団による「エイサー」で、新成人の門出を祝った。最後は参加者全員による「カチャーシー」でお開きとなった。